

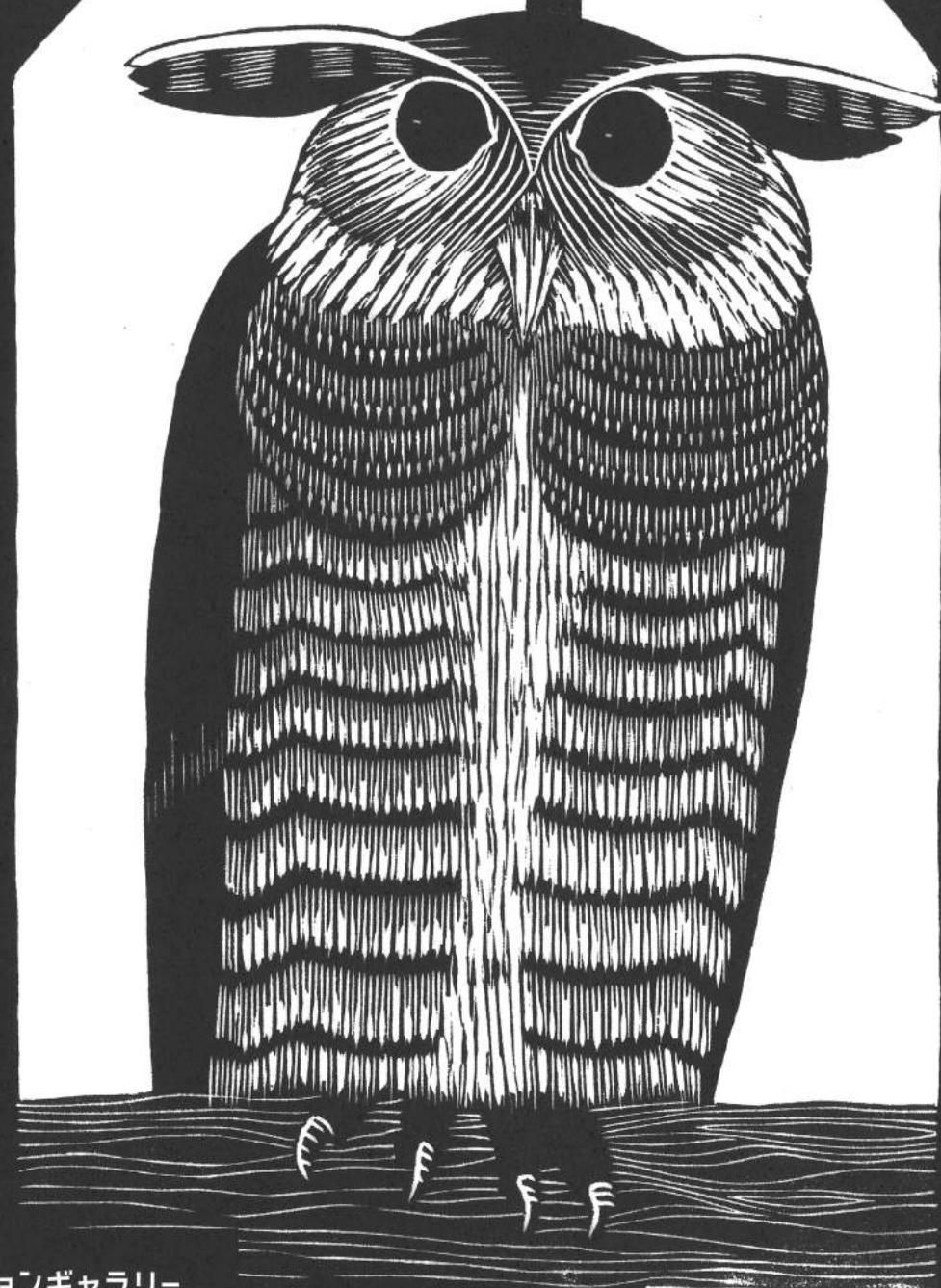
2019  
6/29 SAT  
8/18 SUN

# エッセジャーが、命懸けで守った男。

Samuel Jessurun de

# Mesquita

開館時間 10時-18時(金曜日は20時まで) 入館は閉館の30分前まで  
休館日 月曜日(7/15、8/12は開館)、7/16(火)  
入館料 一般1,100(900)円/高校・大学生900(700)円/中学生以下無料  
\*内は前売料金(7/27、8/28販売)\*20名以上の団体は、一般800円、高校・大学生600円\*障がい者手帳等持参の方は100円引(介添者1名は無料)  
主催 東京ステーションギャラリー「公益財団法人東日本鉄道文化財団」 企画協力 キュレクターズ



*mercurius*

東京ステーションギャラリー  
TOKYO STATION GALLERY

《ワシミミズク》  
1915年  
木版  
個人蔵  
Photo:  
J&M Zweerts

1.《オニアオサギ》1915年 木版



2.《ファンタジー：ままざまな人物》制作年不詳 インク、水彩



3.《ハーレムの市庁舎》1911年 エッチング、手彩色



4.《ウェンディングン》表紙 1918年



5.《パイナップル》1928年 木版



6.《トーガを着た男》1923年 木版



7.《うつむく女》1913年 木版

メスキータの日本初回顧展を開催します。

サミュエル・イエスルン・デ・メスキータ (1868~1944) は、19世紀末から20世紀初頭のオランダで活躍した画家、版画家、デザイナーで、この時代のオランダにおける最も重要なグラフィック・アーティストの1人と言われます。彼は美術学校で多くの学生を指導しましたが、その内の1人であるM.C. エッシャーは大きな影響を受け、生涯メスキータを敬愛して止みませんでした。

メスキータの最大の特徴は、木版画のシャープで簡潔な表現にあります。モダン・デザインの興隆を背景に、日本の浮世絵版画などからの影響を取り入れた彼の木版画は、計算し尽くされた構図と、効果的に用いられた明暗のコントラストによって、見る者に強い印象を残します。また、多くの時間を費やして無意識的に描いたドローイングは、シュルレアリスムの自動筆記にも通じる自由な発想に満ちており、メスキータの別の一面を示しています。1944年1月31日、すでに70歳を超えていたメスキータを悲劇が襲います。ユダヤ人であったメスキータは家族もろともゲシュタポに逮捕され、ほどなくしてアウシュヴィッツで亡くなりました。アトリエに残された膨大な作品の一部は、エッシャーや友人たちが決死の思いで救い出し、戦争中も命懸けで守り抜きます。メスキータの名が今日まで残ったのは、エッシャーをはじめとする人々が、戦後に展覧会を開催するなど、その顕彰に努めたからでもあったのです。

本展は、今年没後75年を迎えたこの知られざる画家の仕事を回顧し、その魅力に触れる絶好の機会となります。

① 講演会「メスキータに会おうーその生涯と版画」

日時：7/27 [土] 19:00~20:30 (18:30 開場)  
会場：東京ステーションギャラリー 2階展示室  
講師：佐川美智子 (美術史家/本展監修者)  
参加無料 | 定員50名 | 事前申込制  
\*閉館後の実施のため、展覧会はご覧いただけません

② ワークショップ「『字(地)と図』で考える版画」

私たちが身近な「字」を使って版画の面白さを体験します。  
日時：8/5 [月] 14:00~16:00、~17:00 自由鑑賞  
会場：東京ステーションギャラリー  
講師：大日本タイポ組合 (グラフィックデザイナー)  
参加費 500円 (要別途入館料) |  
定員20名 \*小学3年生以上が対象です | 事前申込制



①・②申込方法：6/29 [土] 以降の開館時間中に当館まで電話  
[03-3212-2485] でお申込みください。\*定員に達次第受付終了

○ ギャラリートーク [担当学芸員による解説]

7/12 [金]、8/2 [金] 15:00~ (約30分)  
3階展示室集合 | 参加無料 (要別途入館料) | 事前申込不要  
\*混雑時には中止することがあります

○ レンガ・タッチ & トーク

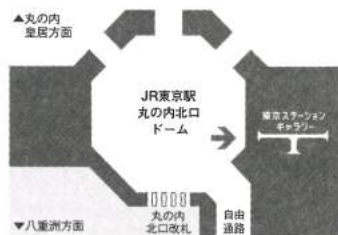
[煉瓦が特徴的な当館の赤いレンガの解説]  
7/18 [木]、8/8 [木] 15:00~ (約40分)  
1階エントランス集合 | 定員15名 | 参加無料 (要別途入館料) |  
当日1階受付でお申込みください

○ 東京駅周辺美術館学生無料ウィーク

7/20 [土]~7/31 [水]  
受付にてご本人様の学生証提示で入館料が無料

[次回展]

没後90年記念 岸田劉生展 8/31 [土]~10/20 [日]



東京ステーションギャラリー  
TOKYO STATION GALLERY

交通：JR東京駅 丸の内北口 改札前  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1  
Tel. 03-3212-2485 <http://www.ejrcf.or.jp/gallery/>

[前売券] ローソンチケット (Lコード=33345)、イープラス、CN アレイガイド、セブンチケットにて販売 (4/27~6/28)。  
当館受付での販売は4/27~6/16の開館日 (閉館30分前まで) に限りませ